

令和元年度

おおい町教育委員会の事務の管理及び
執行状況の点検・評価報告書

おおい町教育委員会

目次

はじめに	1
1. 教育委員会の点検・評価について	2
2. おおい町教育大綱	3
3. 平成31年度 おおい町教育方策	6
4. 令和元年度おおい町教育委員会の活動状況	11
5. おおい町教育委員会の自己点検・評価シート	16
6. 令和元年度教育委員会関係全事業（82事業）	20

はじめに

平成19年6月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）の一部改正により、各教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を行うこととなりました。

教育委員会が、地域の教育課題に応じた基本的な教育の方針・計画を策定し、これに即した事業について、自ら評価を行い、その結果を公表することにより、着実に計画の実現が図られます。

このような観点から、おおい町教育委員会では令和元年度教育委員会の事務の管理及び執行状況について具体的な内容の評価・点検を行いました。

1. 教育委員会の点検・評価について

1 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、令和元年度実施事業について、教育委員会の活動、教育委員会が管理・執行する事務、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務の3区分に分け実施しました。

2 点検・評価の構成

(1) 教育委員会の活動

教育委員会の運営改善、教育委員会の会議の公開・保護者や地域住民への情報発信等6項目について、事業の点検・評価を行いました。

(2) 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会の規則及び重要な訓令の制定又は改廃に関する事、学校教育及び社会教育の一般方針を定めること等、教育委員会の規則で規定する16項目について、点検・評価を行いました。

(3) 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

第2次おおい町総合計画の教育分野に掲げる項目のうち、生涯学習の充実、学校教育の充実、青少年の健全育成、地域教育の推進の4区分の施策に関する事業について、点検・評価を行いました。

3 点検・評価の方法

点検・評価にあたっては、自己点検・評価シートにより、事業状況を把握するとともに、事務事業の成果と課題について、3段階で内部評価を行いました。

評価	評価基準
A	十分な成果がみられた
B	おおむね成果がみられた
C	成果がみられなかった
—	評価対象外

2. おおい町教育大綱

おおい町教育大綱

1 策定の趣旨

この大綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3第1項の規定に基づき、町長が定めるおおい町の教育、学術及び文化の振興に関する施策の基本的な方針です。

また、この大綱において、第2次おおい町総合計画に基づく教育施策の中で、今後10年に講じる具体的な重点施策について定めます。

2 計画期間

この大綱が対象とする期間は、第2次おおい町総合計画との整合性を図るため、2017（平成29）年度から2026（令和8）年度までの10年間としますが、時代潮流の変化に合わせて柔軟に見直しを行います。

3 本町が目指す教育の姿

ふるさとへの愛と誇りを育み、豊かな交流で伸ばす教育

穏やかな川の流れが山と里、そして海をつなぐ豊かな自然環境と、地域の絆や豊かで優しい人情に恵まれたおおい町では、その特色を活かして、少子高齢化時代の、未来を支える人材育成に努めなければなりません。

また、町の総合的な教育力の向上のためには、町民一人ひとりがふるさと“おおい”との絆を大切にし、全体を俯瞰しながら課題を共有し、連携・協働して取り組まなければなりません。

そして、ふるさとへの愛と誇りや、健やかでたくましい心を育み、広い視野を持ち、社会性豊かな、生きる力がみなぎる人材を育成します。

さらに、地域の人々から歴史と伝統を学ぶとともに、様々な交流によって学びを高めます。

4 基本施策

(1) 生涯学習の充実

町民一人ひとりが自己を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、あらゆる学習機会を充実し、生涯学習の成果を人々と社会に還元する循環の機会を拡充します。さらに、身近にスポーツやレクリエーションを楽しみ、健康づくりや仲間づくりができるよう、スポーツ活動を充実するとともに、スポーツを通じた交流人口の増加を図ります。

(2) 学校教育の充実

学ぶ楽しさへの気づきを促し、学習意欲の向上に努め、基礎的な知識・技能の習得はもとより、思考力・表現力を育成し「確かな学力」や「生きる力」を育みます。また、体験・交流活動により、地域を愛する豊かな心を育成するとともに、体力の向上を図ります。さらに、ICT機器のさらなる活用や外国語教育の充実、アクティブ・ラーニングの導入を図り、特色ある教育を推進します。

(3) 地域教育の推進

家庭、学校や地域の教育力を連携し、地域が一丸となった地域教育を推進します。また、新たなリーダーの発掘・育成を進めるとともに、お互いの人権を尊重し、男女がともに活躍できる地域を目指して取り組みます。さらに、町民が主体的に文化・芸術にふれあう場を充実し、ふるさとの芸能や伝統文化の保存、継承、創造を図るとともに、文化財や歴史を積極的に発信し、文化面での交流を進めます。

(4) 青少年の健全育成

家庭、学校や地域社会等の連携を強化し、幅広い視野と多様な価値観を養います。また、国際交流や地域間交流を活性化し、幅広い分野で活躍できる資質や能力を育み、社会参加を促します。さらに、青少年教育、指導活動や相談事業を充実し、日常的な善い行いの顕彰に努めるとともに、問題を早期発見し、積極的な生徒指導を行うことにより、規範意識の低下を防ぎます。

5 重点施策

「第2次おい町総合振興計画」の基本施策を本大綱の基本施策と位置付けるとともに、以下の重点施策に取り組みます。

(1) 生涯学習の充実

①生涯学習体制の充実

- ②生涯学習環境の充実
- ③スポーツ活動の推進
- ④スポーツレクリエーション活動の場の充実
- ⑤交流の促進

(2) 学校教育の充実

- ①「確かな学力」と「生きる力」「学ぶ喜び」の育成
- ②特色ある教育の推進
- ③教育環境の整備

(3) 地域教育の推進

- ①地域教育の充実に向けた環境整備
- ②人権教育の推進
- ③文化・芸術活動の促進
- ④交流の促進

(4) 青少年の健全育成

- ①子どもに関わる団体のネットワーク化による連携強化
- ②ジュニアリーダーの育成
- ③子どもを地域で育てる取組の推進
- ④社会参加や交流の促進

3. 令和元年度 おおい町教育方策

令和元年度 おおい町教育方策

ふるさとへの愛と誇りや、健やかでたくましい心を育てるとともに、広い視野を持ち、社会性豊かな、生きる力がみなぎる人材の育成や、地域の人々から歴史と伝統を学び、様々な交流を通じて、学びを高めるため、次の重点方策で教育行政を推進する。

1 生涯学習の充実

(1) 生涯学習体制の充実

- 1) 生涯学習推進委員会との連携を図る中で、地域の特色ある取組を進め、生涯学習事業や公民館事業からサークルの自主運営への移行を進めるとともに、多彩な文化・スポーツ教室等を展開します。
- 2) リーダーの確保に向けて、新たな人材の発掘を進めるとともに、人材情報の収集・整理・研修や資格取得の支援により育成を図ります。
- 3) 体験学習や地域行事等の機会を通じて世代間交流を進めます。

(2) 生涯学習環境の充実

- 1) 公民館を地域のコミュニティ活動の拠点に位置づけ、特色を活かした地域作りを進めるとともに、図書館や郷土史料館等の教育活動拠点の充実を図ります。また、子どもたちが読書に親しめる環境づくりを進めます。
- 2) 文化・体育的事業等を通じた町内の交流促進や各種大会等を通じて地域間交流を活性化します。
- 3) 郷土史料館・暦会館と他の施設などとの連携を深め、地域住民が、地域の自然、歴史、文化等に関する活動を活発に行えるよう、機会や場の提供に努めます。

(3) スポーツ活動の促進

1) スポーツ団体等の育成

スポーツ団体の競技力向上と組織強化の取り組み、ジュニアアスリートの育成を支援します。

2) 体育活動への参加促進

誰もが生涯を通じてスポーツを楽しめるよう、年齢層に応じたスポーツ活動を振興するとともに、各種サークルの活動を活性化します。また、公民館活動の一環として、各地区でスポーツ教室を開催するなど、体育的活動の充実を図ります。

3) 「スポーツ少年団」の育成

子どもの頃からスポーツに親しめるよう、魅力ある「スポーツ少年団」の育成を行います。また、スポーツ少年団員及び指導者の相互交流を進め、競技種目の枠を超えた親睦の輪を広げるとともに、さらなる活性化を図ります。

4) 指導及び育成体制の充実

各種団体の更なる強化育成や拡大、相互交流を図るため、「スポーツ協会」や「スポーツ推進委員」との連携を強化します。

5) 障がい者スポーツの充実

障がいのある人が積極的にスポーツに関わることができるよう、それぞれの障がいに配慮した取組を進め、障がい者スポーツの普及・推進を図ります。

6) 多様なスポーツレクリエーションでの活用等を目指した社会体育施設等の維持・整備を図ります。

2 学校教育の充実

(1) 「確かな学力」と「生きる力」の育成

1) 進んで学ぶ力の育成と学力の向上を目指して、町単独講師の配置等により、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな教育を推進します。

2) 気力、学力や生きる力の基盤となる体力づくりに取り組むとともに、豊かな心を育成します。また、家庭、地域と学校が一体となり、温かい雰囲気の中で子どもを育てる環境づくりに取り組みます。

3) いじめや不登校などの状況を早期に把握し、的確に対応するとともに、自他の生命を尊重する指導や個に即した生徒指導に努めます。

4) 差別や偏見がなく個人を大切にするとともに、人権教育の充実に取り組めます。

(2) 特色ある教育の推進

1) 児童生徒の英語力向上に向け、英語指導助手の配置や外部検定試験を実施するなどの取り組みを進めます。

- 2) 安心して子どもを託せる、信頼される学校づくりを目指し、地域住民との協創による学校運営に取り組みます。
- 3) 町に愛着や誇りを感じるよう、自然体験、社会体験や職場体験等、人々とのふれあいを通じて、ふるさとを大切に思う心を育成します。
- 4) 学校間の交流事業や実態に応じた特色ある学校づくりに取り組みます。

(3) 教育環境の整備

- 1) 児童・生徒の実態に応じた適切な支援を行うため、学習・生活支援員、特別支援員、適応支援員・スクールソーシャルワーカーを適切に配置し、教育環境の充実を図ります。
- 2) 児童生徒の情報活用能力の向上を目指したICT機器の整備やタブレットや電子黒板等を活用したICT教育を推進するとともに、ICT機器を活用した学校間の交流を活性化します。また、専門知識を有する教員を養成します。
- 3) 教育の先進地から学んだことを応用して取り入れるなど、常に自己研鑽に取り組み、個性や能力を活かした特色ある指導法を追求する、熱意ある教育者を養成します。
- 4) 教育の質をさらに高めるため、働き方改革を喫緊の課題とし、学校の業務改善、教員の働き方改革に取り組みます。
- 5) 学校施設の長寿命化計画を策定し、計画的な改修を実施するとともに、時代に即した学習環境・機能の向上を図るため、社会的要請に応じた機能の充実に努めます。
- 6) 子どもたちに望ましい生活習慣や食習慣を身に付けさせるため、学校・家庭・地域の連携による食育の充実、及び、医療機関との連携による健康教育の推進を図ります。

3 地域教育の推進

(1) 地域教育の充実に向けた環境整備

1) 拠点の充実

家庭、学校や地域の連携による歴史・文化の伝承、郷土料理や農林漁業体験等の特色を活かした教育活動を推進するとともに、公民館等を活用し、地域の教育力を高め、将来を担う子どもたちの学びや育ちを支援する拠点となる場を充実します。

2) 人材の育成

リーダーの掘り起こしと地域での教育活動を支援するとともに、人材バンク登録制度を構築し、人材育成に取り組みます。また、地域課題の解決に向けて、住民活動を活性化させるため、町民塾や町民大学講座等を開催するとともに、各世代の活躍を支援します。

(2) 人権教育の推進

- 1) 住民と人権についての対話を進めるとともに、人権教育や啓発を行います。
- 2) 人権問題との関わりを自覚できる講座や講演会を実施するとともに、指導者を育成します。

(3) 文化・芸術の振興

- 1) 文化・芸術に関する住民意識を一層高めるために、広報活動や文化に親しむための様々な機会を通じて、文化にふれあい、楽しむ心を育成します。
- 2) 文化・芸術の担い手である団体等の活動を支援するとともに、有形・無形の文化財や祭等の保存、継承の活動を支援します。
- 3) 伝統芸能や様々な体験活動を行っている「文化少年団」の活動を支援するとともに、発表機会の充実を図ります。
- 4) 郷土の様々な文化の再発見や文化人との交流等、文化・芸術を通じたふれあいを活性化します。

4 青少年の健全育成

(1) 関係機関との連携

- 1) 公民館、団体、保護司、民生委員児童委員等との連携を強化し、相談体制を強化するとともに、地域ぐるみの青少年健全育成に取り組みます。
- 2) 「青少年愛護センター」や「青少年育成町民会議」等の団体の活動を活性化します。また、新たな連携を模索し、地域が求める活動に協創で取り組みます。
- 3) 定期的な巡回により、青少年に有害な環境を排除するとともに、観光客の増加する夏季に重点週間を設定し、街頭での指導、声かけ等を強化します。

(2) ジュニアリーダーの育成

- 1) 自らが運営・活動できる団体を目指し、ジュニアリーダー組織の育成に取り組みます。

(3) 子どもを地域で育てる取組の推進

- 1) 子どもを地域で育てる取組を推進するため、子どもに関わる機関・団体との情報共有、連携強化を図ります。
- 2) 幅広い視野と多様な価値観を養うため、国際交流や地域間交流を進め、世界の舞台で活躍しうる人材としての資質を磨く環境づくりを行います。

4. 令和元年度おおい町教育委員会の活動状況

1 教育委員会の会議開催等の状況

(1) 教育委員会の開催状況（定例会 6 回・臨時会 2 回）

区分	開催日	議案 番号	議題名等	審議 結果
第 4 回 定例会	5 月 15 日	21	令和元年度教育予算（6月補正）見積について	原案 可決
		22	おおい町社会教育委員の委嘱について	
		23	おおい町立公民館運営審議会委員の委嘱について	
		24	おおい町立青少年愛護センター運営委員会委員の解 嘱及び委嘱について	
		25	おおい町図書館協議会委員の解任及び任命について	
		26	おおい町立学校給食センター運営委員会委員の解嘱 及び委嘱について	
		報告	おおい町立学校医の解嘱および委嘱について	-
			令和元年度おおい町立公民館主事の任命について	
			おおい町教育委員会事務局組織規則の一部改正につ いて	
		第 5 回 定例会	7 月 12 日	報告
おおい町文化財保護条例施行規則の一部改正につい て				
おおい町教育委員会事務局職員の併任について				
第 6 回 臨時会	8 月 7 日	27	令和 2 年度使用小学校教科用図書採択について	原案 可決
		28	令和 2 年度使用中学校教科用図書採択について	
		29	令和元年度教育予算（9月補正）見積について	
第 7 回 定例会	9 月 26 日	30	おおい町教育委員会事務局職員の任免について	原案可決
		報告	令和元年度おおい町青少年愛護センター運営委員会 委員の解嘱及び委嘱について	-
第 8 回 定例会	11 月 21 日	31	令和元年度教育予算（12月補正）見積について	原案可決

第1回 定例会	1月24日	1	令和元年度教育予算(3月補正)見積について	原案 可決
		2	令和2年度教育予算の見積について	
		3	おおい町学校業務改善方針について	
		4	部活動の在り方に関する方針について	
		5	おおい町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	
		報告	おおい町立小学校及び中学校管理規則の一部改正について	-
	令和元年度おおい町青少年愛護センター運営委員会委員の解嘱及び委嘱について			
第2回 定例会	3月19日	6	令和2年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択嶺南地区協議会の設置について	原案 可決
		7	令和2年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択嶺南地区協議会の協議の結果を尊重することについて	
		8	令和2年度おおい町教育方策について	
第3回 臨時会	3月27日	9	おおい町立学校医の解職及び委嘱について	原案 可決
		10	おおい町立学校眼科医の解職及び委嘱について	
		11	おおい町立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について	
		12	おおい町社会教育委員の解職及び委嘱について	
		13	おおい町立公民館運営審議会委員の解職及び委嘱について	
		14	おおい町生涯学習推進委員会委員の委嘱について	
		15	おおい町青少年愛護センター運営委員会委員の委嘱について	
		16	おおい町立図書館協議会委員の任命について	
		17	おおい町文化財保護委員会委員の任命について	
		18	おおい町スポーツ推進委員の委嘱について	
		19	おおい町立学校体育施設管理指導員の解嘱及び委嘱について	
		20	おおい町立本郷公民館長の任命について	
21	おおい町立公民館館長の任命について			

		22	おおい町立本郷公民館主事の任命について	原案 可決
		23	おおい町立公民館主事の任命について	
		24	おおい町立図書館館長の任命について	
		25	おおい町立郷土史料館館長に任命について	
		26	おおい町暦会館館長の任命について	
		27	おおい町社会教育指導員の任命について	
		28	おおい町人権教育指導員の任命について	
		29	おおい町教育委員会事務部局職員の任免について	
		30	おおい町教育委員会教育長職務代理者の職務を委任する者の指定を解くことについて	
		31	おおい町教育委員会教育長職務代理者の職務を委任する者の指定について	

2 教育委員の活動状況（教育委員会以外のもの）

※教育委員会で諸般の報告事項を記載

年月日	活動内容（参加行事等）	備考
H31.4.3	教職員着任式	
4.6	町立小・中学校入学式	
4.13	県市町教育委員会連絡協議会	
4.24	第1回福井県町教育長会	福井県庁
4.28	嶺南地区教育委員会協議会総会 若狭地方教育委員会連絡協議会総会	
5.20	第1回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
6.1	中学校体育大会	
6.26	第2回市町教育長会議	福井県庁
7.2	嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
7.12	教頭との意見交換会・懇談会	
7.24	第3回市町教育長会議	嶺南教育事務所
8.20	令和2年度東海北陸地区町村教育長協議会 ～8.21	富山県
8.21	第71回福井県小学校長教育研究若狭大会	小浜市
8.28	第3回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
9.3	第4回市町教育長会議	嶺南教育事務所
9.7	小学校体育大会	
9.29	教育委員視察研修 ～9.30	
10.4	第4回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
10.28	第25回福井県市町教育長研修会 ～10.29	小浜市
10.30	第5回市町教育長会議	福井県庁
11.7	嶺南地区教育長会視察研修 ～11.8	岡山県
12.18	第5回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
12.25	第2回福井県町教育長会 第6回市町教育長会	福井県庁
R2.1.7	第6回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
1.12	成人式	
1.23	第7回市町教育長会 第7回嶺南地区教育長会	福井県庁

年月日	活動内容（参加行事等）	備考
1.24	教育懇談会	
2.12	第8回市町教育長会議	福井県庁
3.12	中学校卒業式	
3.18	小学校卒業式	
3.18	第9回市町教育長会議	福井県庁
3.27	第10回市町教育長会議	福井県庁

5. おおい町教育委員会の自己点検・評価シート

自己点検・評価の考え方

おおい町教育委員会は、政策の効果の把握、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することにより、政策の立案を的確に行うため自己点検・評価を行いました。なお、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、第2次おおい町総合計画の主要施策に係る事業を点検・評価しました。 A：十分な成果が見られた B：おおむね成果が見られた C：成果がみられなかった

大項目	中項目	小項目	令和元年度	
			事業 成果	点検・評価
1 教育委員会の活動	(1) 教育委員会の会議の運営改善	① 会議の開催回数	A	○定例会を6回、臨時会を2回開催した。
		② 教育委員会会議の運営上の工夫	A	○教育委員会定例会・教育委員協議会と教育委員会行事を同日開催した。
	(2) 教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信	① 教育委員会会議の傍聴者の状況	評価外	○会議の開催の公表はしているが、傍聴者はなかった。
		② 議事録の公開、広報、公聴活動の状況	評価外	○議事録の公開は、おおい町情報公開条例に基づいて対応しているが、令和元年度は請求がなかった。
	(3) 教育委員会と事務局との連携	① 教育委員会と事務局との連携	A	○常に連携をとり、学校教育・社会教育の推進に努めた。
	(4) 教育委員会と首長の連携	① 教育委員会と首長との意見交換会の実施	A	○令和元年度1回開催した
(5) 教育委員の自己研鑽	① 研修会への参加状況	A	○県市町教育連絡協議会研修会、嶺南地区教育委員会研修会、若狭地区教育委員会連絡協議会研修会に参加した。	
(6) 学校及び教育施設に対する支援・条件整備	① 学校訪問	A	○委員全員の出席が望まれるが、訪問日は、いずれかの委員が出席するように努めた。	
	② 所管施設の訪問	A	○教育委員会所管施設にはイベント等開催時に訪問した。	
2 教育委員会が管理・執行する事務	(1) 教育委員会の規則及び重要な訓令の制定又は改廃に関すること。		A	おおい町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について ・・・令和2年第1回定例会で承認した
	(2) 学校教育及び社会教育の一般方針を定めること。		A	○教育方針を定めた。また、社会教育方針を定めた。
	(3) 教育財産の取得について、法第28条第2項の規定に基づき町長に申出を行うこと。		評価外	○学校、その他教育機関の用に供する公有財産の取得について、令和元年度中はなかった。
	(4) 教育予算その他議会の議決を経るべき事案について、法第29条の規定に基づき町長に意見を述べること。		A	○令和元年度6月補正予算 ・・・令和元年第4回定例会で承認した。 ○令和元年度9月補正予算 ・・・令和元年第6回臨時会で承認した。 ○令和元年度12月補正予算 ・・・令和元年第8回定例会で承認した。 ○令和元年度3月補正予算、令和2年度当初予算 ・・・令和2年第1回定例会で承認した。 ○おおい町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について ・・・令和2年第1回定例会で承認した
	(5) 教育委員会の所管に属する法第30条に規定する学校その他の教育機関設置又は廃止に関すること。		評価外	○令和元年度中はなかった。
	(6) おおい町教育委員会事務局組織規則（平成18年おおい町教育委員会規則第4号。以下「事務局組織規則」という。）に規定する事務局の職員及び市町村立学校職員給与負担法（昭和23年法律第135号。以下「給与負担法」という。）第1条に規定する職員以外の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。ただし、教育委員会が別に指定する職員に係るものを除く。		A	○令和2年第3回臨時会で人事について承認した。（令和2年4月1日付事務局職員人事異動に関する議案）

大項目	中項目	小項目	令和元年度		
			事業 成果	点検・評価	
2 教育委員会が管理・執行する事務	(7)	給与負担法第1条に規定する職員の任免その他の進退について内申に関する事。	評価外	○令和元年度中はなかった。	
	(8)	前号の職員の人事及びサービスの監督の一般方針を定めること。	評価外	○令和元年度中はなかった。	
	(9)	事務局組織規則に規定する事務局及び教育機関の職員（給与負担法第1条に規定する職員を除く。）の懲戒処分の決定に関する事。	A	○県費教職員の人事は県教育委員会で実施した。 ○懲戒処分は令和元年度中はなかった。	
	(10)	法令又は条例に基づく各種委員の任命、委嘱または解嘱に関する事。	A	○おおい町立学校給食センター運営委員会委員、おおい町社会教育委員、おおい町立公民館運営審議会委員、おおい町生涯学習推進委員会委員、おおい町青少年愛護センター運営委員会委員、おおい町図書館協議会委員、おおい町立公民館館長、おおい町立図書館館長、おおい町立歴史博物館館長を任命・委嘱・解任した。	
	(11)	教育長職務代理者の職務を委任する職員を指定すること	評価外	○令和元年度中はなかった。	
	(12)	教科用図書の採択に関する事。	A	○令和2年度使用小学校教科用図書の採択について ・・・令和元年第6回臨時会で承認した。 ○令和2年度使用中学校教科用図書の採択について ・・・令和元年第6回定例会で承認した。	
	(13)	文化財の指定又は解除に関する事。	評価外	○令和元年度中はなかった。	
	(14)	重要な請願、陳情又は建議の処理に関する事。	評価外	○令和元年度中はなかった。	
	(15)	教育委員会に係る事務の管理及び執行状況の点検及び評価並びにその公表に関する事。	A	○平成30年度点検・評価を適正に行った。	
(16)	その他教育行政の運営に関する基本方針の決定に関する事。	評価外	○令和元年度中はなかった。		
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	(1) 生涯学習の充実	① 生涯学習体制の充実	a. 生涯学習推進計画の策定と推進 (生涯学習推進計画策定事業)	A	○平成23年3月に策定したおおい町生涯学習推進計画「おおい学び愛プラン」に基づき、各公民館毎に地域住民で組織する生涯学習推進委員が講座等を計画・実施等行った。 [各公民館の生涯学習推進事業] 中 央：18講座 41回 781人(延べ) 佐分利：8講座 31回 588人(延べ) 大 島：8講座 18回 222人(延べ) 名田庄：14講座 16回 359人(延べ)
			b. 指導者及びリーダーの発掘や研修 (社会教育事業)	A	○社会教育委員等の研修会・研究大会などに参加した。 ○公民館運営審議会委員が各公民館を視察し公民館活動を詳細に確認した。
			c. 各種サークル活動の育成 (公民館活動事業・生涯学習講座開催事業)	A	○各公民館活動事業（生涯学習講座等） 中 央：11講座 25回 265人(延べ) 佐分利：22講座 91回 772人(延べ) 大 島：22講座 133回 1,597人(延べ) 名田庄：16講座 29回 1,156人(延べ) ○公民館活動事業から自主運営のサークルへの移行を促している。 ○大飯地域71サークル、名田庄地域30サークル
			d. 世代間交流の促進 (生涯スポーツ活動推進事業)	A	○幅広い年代層を対象にスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむと同時に、世代間の交流を図っている。
			e. 生涯学習発表の場の確保 (町民文化祭開催事業・公民館等貸館事業)	A	○各踊り保存会が一同に会する「ふるさと踊りフェスティバル」を開催した。 ○自主サークル等が、日頃の活動成果を町民文化祭等において発表した。
	(1) 生涯学習の充実	② 生涯学習環境の充実	a. 教育文化活動拠点の整備と充実	A	○総合町民センター（本郷公民館設置に係る改修工事） ○ふるさと交流センター （和室前スロープ取付工事、外壁修繕工事、卓球台・椅子購入） ○はまかぜ交流センター（調理用IHヒーター購入） ○図書館・郷土史料館（屋根・外壁改修工事、図書館情報管理システム機器購入） ○里山文化交流センター（紙折り機、ワイヤレスマイク購入） ○若州一滴文庫（収蔵庫新築工事） ○歴史館（展示ケース内加湿空気清浄機購入）

大項目	中項目	小項目		令和元年度	
				事業 成果	点検・評価
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	(1) 生涯学習の充実	② 生涯学習環境の充実	b. 調査及び広報活動の充実	A	○生涯学習推進委員が自ら地域の情報を把握し、住民のニーズや地域の特色を生かした講座等の企画を行い、開催については、生涯学習推進委員が地域でチラシを利用して呼びかけたり、告知放送・広報誌・町ホームページやメール配信・チャンネル0等で住民に周知した。
			c. 学習内容の充実 (社会教育事業・公民館運営審議会委員事業・生涯学習推進委員活動事業)	A	○生涯学習推進委員や公民館主事が常に地域住民のニーズの把握に努め、地域ごとの特色を生かした活動に向けた取り組みを積極的に実施している。
	(2) 学校教育の充実	① 学校施設や設備などの整備及び充実	a. 学校及び関連施設、設備の改修整備 (校舎等改修事業)	A	○大島小学校音楽室空調機器更新工事 ○名田庄小学校施設改修工事 ○小中学校施設長寿命化計画策定業務 ○学校給食センター改修工事
			b. 高度情報化に対応した環境の整備 (学校高度情報活用事業)	A	○各学校のブログの情報の充実を図り、情報発信に努めた。 ○校務支援システムの導入と運用を図った
		② 適切な教員の配置と教育内容の充実 (町費負担教員配置事業・学力向上実践事業)		A	○学習支援や特別支援に必要な教員を県と連携して町費負担教員として11名配置した。また、町内小・中学校で統一した試験を実施し、学力の向上を目指している。
		③ 特色ある教育の推進	a. 特色ある学校づくり (地域の特色を生かした教育活動推進事業)	A	○ゲストティーチャーの活用により、特性を生かした授業を実施した。 ○学校間での児童・生徒の交流や図画等の持ち回り展示による横々連携事業の推進を図った。
	b. ふるさとを大切にすることを育む教育の推進 (「総合的な学習の時間」推進事業)		A	○児童・生徒が、自ら課題を出して調べる活動を、町内小中学校で「総合的な学習の時間」として実施している。	
	c. 熱意ある優秀な教育者の養成 (学校教育研究会事業)		A	○研究会を定期的に開催し、外部講師を招き指導を受けた。	
	(3) 青少年の健全育成	① 健全に青少年が育つ環境づくり	a. 地域子ども育成事業の推進 (放課後子ども教室推進事業)	A	○地域社会の中で放課後子どもたちの安全な居場所づくりを推進するため、名田庄地域での「ひまわりらんど」や、佐分利・大島小学校合同で4年生を対象に、また本郷小学校4年生、名田庄小学校4年生を対象とした合宿通学を実施した。 大飯地域：「栄光へのかけはし合宿」 児童50人 佐分利・大島地域：児童20人 名田庄地域：「スタービレッジ」 児童21人 更に、本郷小学校児童を対象とした「放課後子ども教室」を あみーじゃん大飯にて実施した。(本郷こども園に委託)
			b. ジュニアリーダーの養成 (青少年愛護センター事業、子ども会活動支援事業)	A	○生徒自らが運営や活動できる団体をめざし、高校生の加入を促進するなどジュニアリーダーの育成に努めた。 ○ジュニアリーダー登録数15名(うち高校生5名) ・・・登録人数が前年度より4名増加 ○ジュニアリーダー自らが公共交通機関の利用方法を学ぶ企画を考案し、県外研修を実施した。
			c. 有害環境排除の推進 (青少年愛護センター事業)	A	○地域ぐるみの青少年健全育成に向け、公民館・社会教育団体・学校・保護司・民生委員・PTA等と連携を図った。 ○青少年をとりまく社会環境調査として、町内書店等の有害図書の設定状況をパトロールした。
			d. 健全な家庭づくりへの啓発 (家庭教育推進事業)	A	○社会教育団体の活動等を通じて啓発した。 ○5月の第3日曜日、家庭の日の啓発活動として「ふるさとファミリーウォーク」を大島地区で開催した。(参加者427人)

大項目	中項目	小項目	令和元年度		
			事業 成果	点検・評価	
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	(3) 青少年の健全育成	② 青少年の社会参加や交流の促進 (公民館活動事業)	A	○若者の興味を持つような企画を立て公民館活動への参加を促した。 けん玉名人教室、クラフトバンド教室、自然体験学習教室、そば打ち体験教室、シフォンケーキ作り教室、ボールエクササイズ教室、太鼓教室、趣味の教室等	
		③ 問題の早期発見指導体制の充実	a. 相談等の体制の充実 (各種相談事業)	A	○様々な相談に対応できるよう、町愛護センターを中心とするネットワークの強化(情報の共有化)を図った。 ○相談等の体制を周知するため、啓発物品を配布した。
			b. 関係機関と連携強化 (青少年愛護センター事業)	A	○各種関係機関と緊密な連携を保ちながら、月2回本郷駅前での街頭指導、夏休み期間中の夜間巡回パトロールやイベント時の巡回パトロールを実施した。 ○青少年育成おおい町民会議との連携事業で「わんわんパトロール隊」を発足し、小学生等の登下校時の見守り活動を強化した。(ペットの散歩時にペットに「子ども見守り隊」と表示したベストを着用してもらい町内を散歩させることで、不審者の抑止や見守り活動の周知を行う。)
	(4) 地域教育の推進	① 地域教育の充実に向けた環境整備	a. 地域教育拠点の充実 (社会教育団体活動支援事業)	A	○青少年育成町民会議・輝くおおい女性の会・みんなのまち協議会・子ども会育成会、・きのこ星の町ネットワーク等の各種社会教育団体に活動経費を助成した。 ○女性問題担当の社会教育指導員を配置している。
			b. 地域ぐるみ教育推進リーダーの育成 (社会教育事業)	A	○女性団体ネットワーク、みんなのまち協議会、国際交流協会、子ども会等の各種社会教育団体において各種研修に参加した。
			c. 産学協同による学習の推進	A	○子ども会や女性団体等の体験学習や研修会等で町内の教育関係者、児童・生徒が身近にエネルギーや放射線について、学ぶことができた。
		② 人権教育の推進 (人権教育推進事業・人権講演会開催事業)	A	○人権教育指導員の配置や、元プロテニスプレイヤーの沢松奈央子氏を講師に人権教育講演会(さわやかライブ講座)を開催し、200名の受講者があった。 ○先進地研修(奈良県奈良市)を実施した。 ○マイノリティ(LGBT)に関する研修を、役場職員並びに公民館職員対象に実施し39名が受講した。	

総合評価

令和元年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、自己点検及び評価を実施し、その結果を今回の報告書にまとめました。

教育委員会の活動については、隔月開かれる教育委員会を開催して教育に関する重要事項を審議いたしました。また、町内小中学校の視察を実施して、各校や事務職員等から説明を受け、現場の実態を把握することに努めました。教育委員会として学校等教育現場の状況を理解した上で活動することが重要と考えています。

教育委員会が管理・執行する事務については、項目を個別に点検・評価することにより、事業などの執行状況の確認ができ、成果を検証することができました。

施設面では、平成30年度から2ヶ年かけ実施したおおい町学校施設長寿命化計画策定業務により、町立小中学校の施設状況を総合的に把握することができ、効率的なメンテナンスサイクルの構築により、改修工事等に必要費用が短期間に集中しないよう財政負担を軽減するための平準化を図れる計画としました。

学校教育・社会教育それぞれの事業に工夫と改善を心がけ、事業を推し進め、その結果について自己点検・評価を行う必要性を確認しました。

今後は、各教育施設の安全性の確保、教職員に対する研修、安全意識やセキュリティ意識のさらなる向上を図り、安全な教育現場の実現を目指してまいります。

最後に、おおい町の教育・文化に責任を持つ組織として、不易と流行を的確にとらえ、より質の高い教育、安全安心な環境づくり、生涯にわたり学び続けることができる教育を目指していきます。

6. 令和元年度教育委員会関係全事業（82事業）

【学校教育課】 25事業

番号	目名	事業名	事業費（千円）		執行率（%）
			令和元年度予算額	令和元年度決算額	
1	教育委員会費	教育委員会事業	1,197	916	76.52
2	事務局費	教育振興事業	601	601	100.00
3		教育委員会事務局事業	3,318	3,179	95.81
4		高等学校等通学費支援事業	7,648	6,935	90.68
5		適応支援ネットワーク事業	10,938	10,342	94.55
6		進学サポート事業	33,524	31,686	94.52
7	教員住宅費	（経常）教職員住宅管理事業	597	588	98.49
8	学校管理費 （小学校）	小学校管理事業	40,329	38,471	95.39
9		小学校児童輸送委託事業	23,178	21,460	92.59
10		小学校校舎等改修事業	59,630	59,233	99.33
11		学校ICT教育推進事業（小学校）	70,537	24,483	34.71
12	教育振興費 （小学校）	町費負担教員配置事業（小学校）	26,616	25,490	95.77
13		要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業（小学校）	2,220	1,992	89.73
14		英語力向上事業（小学校）	7,122	7,121	99.99
15	学校管理費 （中学校）	中学校管理事業	15,683	15,003	95.66
16		中学校生徒輸送委託事業	22,744	22,161	97.44
17		中学校校舎等改修事業	2,710	2,710	100.00
18		学校ICT教育推進事業（中学校）	41,487	14,919	35.96
19	教育振興費 （中学校）	町費負担教員配置事業（中学校）	14,265	13,881	97.31
20		要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業（中学校）	1,607	1,366	85.00
21		英語力向上事業（中学校）	4,227	4,211	99.62
22	中学校寄宿舎費	名田庄中学校寄宿舎管理運営事業	167	115	68.86
23	幼稚園費	（経常）大飯幼稚園管理事業	482	427	88.59
24	給食センター費	（経常）給食センター事業	74,748	69,627	93.15
25		（臨時）給食センター事業	95,611	95,610	100.00
学校教育計			561,186	472,527	84.20

【社会教育課（生涯学習課）】 57事業

番号	目名	事業名	事業費（千円）		執行率（%）	
			令和元年度予算額	令和元年度決算額		
1	社会福祉施設費	総合町民センター管理事業	21,350	20,439	95.73	
2		（経常）はまかぜ交流センター 管理運営事業	12,110	11,581	95.63	
3		（臨時）はまかぜ交流センター 管理運営事業	1,250	1,242	99.36	
4	ふるさと交流センター費	（経常）ふるさと交流センター管理事業	7,124	6,844	96.07	
5		（臨時）ふるさと交流センター管理事業	1,689	1,689	100.00	
6	社会教育総務費	社会教育事業	7,645	7,135	93.33	
7		成人式事業	768	644	83.85	
8		人権教育事業	2,754	2,711	98.44	
9		中学生海外派遣事業	9,543	9,535	99.92	
10		放課後子ども教室推進事業	4,487	4,461	99.42	
11		放課後子ども教室推進事業 （佐分利公民館）	432	428	99.07	
12		社会教育事務事業	1,087	869	79.94	
13		放課後子ども教室推進事業 （名田庄公民館）	477	406	85.12	
14		公民館費	中央公民館活動事業	319	281	88.09
15			青少年愛護センター事業	737	611	82.90
16			佐分利公民館活動事業	1,104	1,060	96.01
17			大島公民館活動事業	922	821	89.05
18			名田庄公民館活動事業	618	506	81.88
19	中央公民館生涯学習推進事業		1,052	825	78.42	
20	佐分利公民館生涯学習推進事業		1,292	1,232	95.36	
21	大島公民館生涯学習推進事業		434	373	85.94	
22	名田庄公民館生涯学習推進事業		1,092	923	84.52	
23	（経常）中央公民館管理事業		430	426	99.07	
24	（経常）佐分利公民館管理事業		4,383	4,361	99.50	
25	（経常）大島公民館管理事業		4,174	3,978	95.30	
26	（経常）名田庄公民館管理事業		4,512	4,404	97.61	
27	図書館・史料館費		大飯図書館活動事業	5,177	5,040	97.35
28			名田庄図書館活動事業	5,102	5,010	98.20
29			郷土史料館活動事業	2,336	2,174	93.07
30			おおい町図書館協議会事業	50	49	98.00
31			（経常）名田庄図書館管理事業	5,545	5,250	94.68
32			（臨時）名田庄図書館管理事業	3,612	3,612	100.00
33		（経常）大飯図書館・史料館管理事業	26,508	25,863	97.57	

番号	目名	事業名	事業費（千円）		執行率（%）
			令和元年度予算額	令和元年度決算額	
34	図書館・史料館費	（臨時）大飯図書館・史料館管理事業	179,187	179,185	100.00
35	文化振興費	文化財保護事業	12,309	11,284	91.67
36		文化活動推進事業	15,004	13,734	91.54
37		文化財保護委員会事業	280	178	63.57
38		文化伝承振興補助事業（名田庄公民館）	200	200	100.00
39		（経常）若州一滴文庫管理事業	33,057	29,280	88.57
40		（臨時）若州一滴文庫管理事業	84,487	83,804	99.19
41		（経常）小浜藩（松ヶ瀬・鋸崎）台場跡管理事業	1,455	1,451	99.73
42		（臨時）小浜藩（松ヶ瀬・鋸崎）台場跡管理事業	286	241	84.27
43		（経常）岩の鼻遺跡館管理事業	422	380	90.05
44		（経常）暦会館管理事業	10,685	10,426	97.58
45		（臨時）暦会館管理事業	380	379	99.74
46		（経常）里山文化交流センター管理事業	20,270	19,293	95.18
47		（臨時）里山文化交流センター管理事業	350	339	96.86
48		地域おこし協力隊設置事業	3,802	3,634	95.58
49	保健体育総務費	保健体育管理事業	20,834	19,649	94.31
50		ふるさとファミリーウォーク事業	740	697	94.19
51		生涯スポーツ活動推進事業	942	756	80.25
52		健康マラソン事業	3,606	3,567	98.92
53		スポーツ推進委員活動事業	1,206	1,123	93.12
54	体育施設費	（経常）名田庄総合運動場管理事業	3,823	3,437	89.90
55		（臨時）名田庄総合運動場管理事業	2,800	2,779	99.25
56		（経常）名田庄体育館管理事業	487	478	98.15
57		（臨時）名田庄体育館管理事業	1,200	1,170	97.50
生涯学習課計			537,927	522,247	97.09
合 計			1,099,113	994,774	90.51